

令和5年度(2023年度)

益子中の学校経営

益子町立益子中学校



教育目標: 1 自ら学ぶ生徒 2 心豊かな生徒 3 たくましく生きる生徒 4 郷土を愛する生徒

校訓 聖心 「今より優れた人を目指し、日々努力する心」

学校の様子、生徒・地域・保護者等の実態

学校創立 昭和22年4月1日
校訓制定 平成16年2月1日

学級数:12学級(うち特別支援3学級)
生徒数:307名

学習指導要領
県教委「教育振興基本計画 2025」
「指導の指針」
芳賀教育事務所「芳賀の教育」
町教委「教育行政基本方針」

生徒の実態	・誠実・素直・優しい ・自主性・自立心・たくましい
地域・保護者の実態	世界に誇る益子焼の町・活気ある町

学校経営の方針(共感・共汗・共歓の学校づくり)

- 1 教育者の自覚と使命感をもち、教職員の学校経営参画意欲の高揚を図る。
- 2 基礎学力の向上・わかる授業の実践に努め、確かな学力を保证する。
- 3 人権尊重の精神による道徳教育・福祉教育を推進し、心の教育の充実を図る。
- 4 互いの良さを認め、居がい感・活力のある教育を目指す。
- 5 家庭や地域社会との連携を図り、地域に根ざした特色ある教育を推進する。

めざす学校像

- 1 安心して語らいができる学校(生徒が行きたい学校)
- 2 生徒一人一人の育ちが大切にされ、磨かれ、鍛えられる学校(保護者が通わせたい学校)
- 3 生徒の規範意識が高く、学習や部活動に熱心に取り組む学校(地域が誇れる学校)
- 4 職場の同僚性・協働性が感じられ、自己有用感のある学校(教職員が働きがいのある学校)

めざす教師像

高い識見と情熱をもち、活動的で行動する教師

- 1 生徒にとって魅力ある教師
- 2 研究と修養に励み、同僚と共に育つ教師
- 3 教育的愛情をもち、行き届いた指導をする教師
- 4 生徒理解に努め、常に生徒と共にある教師

めざす生徒像

- 1 基礎・基本を身に付け、自主的に学習し、仲間と共に伸びる生徒
- 2 思いやりをもち、相手の立場を考慮することができる生徒
- 3 健康や安全に努め、自己実現のために頑張ることができる生徒
- 4 地域の文化や伝統を尊重し、住み良い社会を目指す生徒

学校課題: 生徒が生き生きと活動できる学校を目指して
~「学力向上」と「自己有用感を高める学級づくり」の推進~

今年度の努力点	具体策
1 教職員の経営参画による「学校経営」の推進(学校づくり) (1)チーム力を発揮した質の高い、魅力ある学校づくり (2)学習指導要領の趣旨を生かした教育課程の編成と実施 (3)指導力の向上を図る校内研修の充実 (4)教職員一人一人の力量の発揮と、意欲的な職務の遂行	◇ 教職員の協働意識と経営参画意識の高揚 ◇ ① 「生徒のために」互いに協働し、高め合う教職員(諸活動におけるPDCAサイクルの充実) ② 生徒が生き生きと活動できる場の設定 ③ 相互授業参観の実践とICT教育の充実 ④ 使命感と同僚性のある活気溢れる職場の実現(組織力の強化)
2 「確かな学力」を保证する学習指導の推進(学力づくり) (1)基礎基本の確実な定着を図る「分かる授業」の実践 (2)生徒の学習意欲の向上 (3)自己の生き方を考える総合的な学習の時間の推進 (4)一人一人のニーズに応じた進路に導くキャリア教育の推進	◇ 個が生きる学習指導の充実 ◇ ⑤ 「分かる授業」実践のための教科部会の定期的な開催 ⑥ 「主体的に学習に取り組む態度」の育成と発表力の向上 ⑦ 課題解決学習の充実(地域素材、タブレットの活用) ⑧ キャリア教育の充実(学習ポートフォリオ、キャリアパスポートの活用)
3 豊かな人間性を育てる「心の教育」の推進 (心・生活づくり) (1)基本的な生活習慣の確立と社会生活上のルールへの遵守 (2)一人一人を大切にする人権教育の推進 (3)豊かな心をはぐくむ道徳教育の推進 (4)思いやりを大切にする自主貢献活動推進	◇ 自己存在感を高める「心の教育」の充実 ◇ ⑨ あいさつと返事、規範意識を高める指導の実践、交通ルールの遵守 ⑩ いじめや差別を許さない集団づくり(教育相談の充実、「いじめアンケート」の共有と全校体制での対応) ⑪ 考え議論する道徳の実践と授業公開 ⑫ 生徒主体の学校行事の推進と奉仕活動の充実(清掃活動の充実)
4 明るく健康で活力のある生活の実現 (健康・体力づくり) (1)生命尊重の教育と安全教育の推進 (2)生涯学習の理念に立った健康・体力づくり (3)食育の推進 (4)不登校対策の柱としての学業指導の充実	◇ 生命尊重の精神と自主の精神の高揚 ◇ ⑬ 「自分の命は自分で守る」安全指導の徹底(保護者・地域と連携した交通安全教育および避難訓練の実施) ⑭ 教科体育と部活動等の充実による体力づくり(部活動の地域移行の準備) ⑮ 口腔衛生指導の強化(歯磨き強化週間の実施) ⑯ 規範意識と帰属意識の高い集団づくり(生徒指導委員会を核とした不登校の未然防止、早期発見・早期対応)
5 地域や家庭との連携・協力(信頼づくり) (1)郷土の歴史・文化の継承と発展 (2)地域・家庭の教育力を生かした教育の充実 (3)地域とともにある学校づくりの推進 (4)地域に学ぶ活動の推進	◇ 地域・家庭との協働 ◇ ⑰ 地域資源(自然・文化)に触れる活動の充実 ⑱ 地域資源(人)の効果的な活用と開発 ⑲ 各種たよりやホームページによる情報発信の充実(学校運営協議会の設置に向けた準備) ⑳ 地域行事やボランティアの情報提供と積極的な参加の奨励